

立山連峰・劔岳

神奈川同窓会会員：安達美帆子

投稿日：2017年2月8日

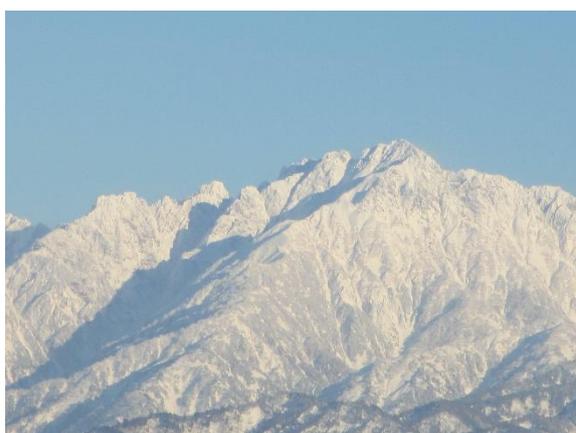
昨年夏に富山市に引っ越しました。富山市からは立山連峰が見えます。山がきれいに見えるのは冬なのですが、観光ポスターで見るような「晴天をバックにした雪の立山連峰」が見られる日はそれほど多くありません。それでも日によって異なる山の景色を、毎日飽きずに眺めています。

今月の神奈川同窓会行事は映画上映会 兼 弘明寺サロン「劔岳 点の記」とのこと。富山市から見える立山連峰、その中でも劔岳を写した写真を何枚かまとめてみました。



↑

この尖った山が劔岳です



雪の劔岳



立山連峰は富山市からは東側に見え、朝日は立山連峰から昇ります。

日の出の位置は毎日少しずつ移動して、晴れていれば年に2度、劔岳の頂上から朝日が昇る「ダイヤモンド劔」が見られるそうです。



晴れた日の夕方には、山が夕焼けで赤く染まります。



この日はよく晴れていましたが、劔岳の中腹に雲がかかりました。



曇った日でも、空気の澄んだ朝は稜線がはっきりと見えることがあります。



お天気の良い日に放送大学富山学習センターから車を運転して富山市内に向かっていくと、途中途中の小高い場所では立山連峰が市街地の後ろに一面に広がっているのが見えます。なかなか味わえない贅沢なひとときです。